

学校名

狭山市立

堀兼中学校

本校児童会生徒会は、「さやまっ子の誓い」を

承認します ・ 承認しません。

本校のいじめ防止に関する実践

堀兼中学校生徒会は JUST DO IT のスローガン（今年度）のもと、いじめゼロを推進しています。今年度は、専門委員会の協力を得ながら、①本部役員による昼の放送 ②図書委員による読み聞かせと図書司書による朝のブックトーク ③生活安全委員によるアンケート実施と発表 を行いました。

①本部役員による昼の放送

朝日新聞に連載された、63 人の著名人からのメッセージ「いじめられている君へ いじめている君へ いじめを見ている君へ」から一部を抜粋し、放送で読み上げました。本校の新・旧生徒会本部役員 8 人が 11 月 16 日（火）から 2 週間かけて、給食中の放送を利用して以下のメッセージを朗読し、加えて、いじめに対する自分の思いや意見を発信しました。給食中は無言なので全校生徒が良く聞いていました。



<放送内容>

- ・「きっと心に届く言葉がある」
- ・「濁った心を書いてみて」エッセイスト小島慶子さん
- ・「誰かに甘えていいよ」プロサッカー選手中村俊輔さん
- ・「互いの気持ちを考えよう」お笑い芸人長州小力さん
- ・「広い海へ出てみよう」さかなクン
- ・「無理に変わらなくていい」シンガーソングライター川嶋あいさん
- ・「今の自分 カッコいいか」武踊家田中泯さん
- ・「けんかして向き合おう」声優田中真弓さん

②図書委員による読み聞かせと図書司書による朝のブックトーク

朝読書の時間を使って、学年ごとに共通した１日で図書委員による読み聞かせを行いました。

１学年：１１月１８日（木）

２学年：１１月１９日（金）

３学年：１１月２２日（月）

内容は、朝日新聞に連載された、「いじめられている君へ いじめ

ている君へ いじめを見ている君へ」から、タレント春名風化さんのメッセージ「君、想像したことある？」を読み聞かせました。



また、１１月から１２月にかけては、本校の図書司書さんに協力していただき「いじめについて」を題材としたブックトークを、朝読書の時間を利用してクラス毎に行っていただきました。いじめに対する理解を深めることができました。

③生活安全委員によるアンケート実施と発表

生活安全委員により、「SNSといじめ」に関するアンケートを実施しました。またアンケートの集計結果をもとに、生徒朝会ではSNSを使う上で注意しなければいけないことや、いじめに発展しかねない事例などについて、発表をしました。便利な反面、いじめの道具にもなりかねないSNSの、正しい使い方について全校に周知することができました。

